

やしお市議会だより



二次元コード
から市議会
ホームページ
にアクセス
できます！



市の花「花桃」

主な記事

- 定例会レポート
請願、意見書、議会Q&A・議案処理結果一覧表……………2～3
- 一般質問から
「八潮市学校適正配置指針・計画について」、
「ハクビシン、アライグマ等による被害について」、
「市内中小企業者の経営力強化を後押しする施
策について」などの一般質問……………4～6
- 委員会のうごき
委員会のうごき、編集後記ほか……………7～8

令和7年 2 月 FEBRUARY.2025 NO.119

令和 6 年 第 4 回定例会報告号



潮止中学校

新設小学校建設予定地と完成イメージ図

「令和6年度八潮市一般会計補正予算(第7号) など全22議案を可決」

第4回定例会の概要

令和6年第4回定例会（12月2日～19日）を開催しました。

定例会では、「令和6年度八潮市一般会計補正予算（第7号）」など補正予算関係12議案、その他「八潮市部設置条例の一部を改正する条例について」など9議案、あわせて21議案を原案のとおり可決しました。

また、「重度心身障害者医療費助成制度の拡大についての請願書」を採択し、議員提出議案として「企業・団体献金の禁止を求める意見書」を原案のとおり可決しました。

市民のうごき

令和7年(2025年)1月1日現在
前月比

人口	93,632人 (+102)
男	48,566人 (+62)
女	45,066人 (+40)
世帯	47,082世帯 (+98)

本会議のライブ・録画 配信のご案内

八潮市議会では本会議をインターネットによりライブ・録画配信しています。最新の録画配信は本会議終了後、おおむね5日後（土曜、日曜、祝日を除く）からご覧になれます。

なお、ライブ配信および録画配信は、八潮市議会の公式記録ではありません。公式記録については、2月下旬にホームページ掲載予定の会議録をご覧ください。



請 願 ・ 意 見 書

請 願

請願名

重度心身障害者医療費助成制度の拡大についての請願書

【要旨】

重度心身障害者医療費助成制度の対象を拡大し、精神障害者保健福祉手帳所持者も身体障害者手帳・療育手帳所持者と同等の対象にすること。

【理由】

埼玉県議会平成30年12月定例会で、「精神障害者保健福祉手帳2級所持者を『重度心身障害者医療費助成制度』の対象とするよう求める請願」が採択されました。

重度心身障害者医療費助成制度は、障がいがある方とその家族の経済的負担を軽減するため、医療機関を受診した場合の医療費の一部負担金を市町村条例に基づき助成する制度で、県が補助金を交付し実施されています。

「重度心身障害者医療費助成制度」の対象者は、身体障害者手帳では1から3級、知的障害の療育手帳ではAからBとされていますが、精神障害者保健福祉手帳は1級のみが対象とされており、精神障害者保健福祉手帳1級でも精神病床への入院費用は対象外とされています。

精神障がいはいは見た目には分かりにくく、仕事や勉強、家庭生活が思うようにできない「生きづらさ」を抱えています。

また症状が治まっても再発のリスクがあり、精神障害者保健福祉手帳2級所持者の多く

は安定して働き続けることが困難で、年収100万円未満の方が75%にのぼる調査も有ります。親の高齢化などにより経済的に困窮している世帯が多いのが現状です。そこに医療費負担が重くのしかかっています。

生活保護は医療費全額公費負担です。安定した生活を送るためには長期にわたって薬を服用し続けることとなり、身体的疾病に罹患しやすくなります。精神障害者の命を守る施策として、以下の2点を強く要望します。

記

1 精神障害者保健福祉手帳2級所持者を「重度心身障害者医療費助成制度」の対象にすること。

2 精神科病床への入院も「重度心身障害者医療費助成制度」の対象にすること。

以上、地方自治法第124条の規定により請願いたします。

提出日 令和6年11月18日

請願者

(代表) 精神障害者家族会 Y
SK会長 高波 幸雄

住所 八潮市伊草一丁目

なお、同請願について、福祉環境常任委員会で審査し、採択すべきものと決し、同委員会から「重度心身障害者医療費助成制度の拡大についての請願書」を提出し、可決されました。

意見書

定例会において、1件の意見書を原案のとおり可決しました。
なお、可決した意見書は、関係機関に送付しました。

企業・団体献金の禁止を
求める意見書

政治と金の問題が大きな争点になった令和6年10月27日執行の衆議院議員総選挙は、与党が過半数割れになり、政治と金の問題に対する有権者の関心の高まりと民意が示された。

30数年前のリクルート事件や佐川急便事件などを契機に、国民からの金権政治への批判を受けて、たびたび政治資金規正法が改正された。派閥への企業団体献金は禁止となったが、政治資金パーティーの開催は容認され、企業・団体献金の抜け道となっていた。

このことが今回の組織的な裏金問題を引き起こし、有権者の批判を招いたことは明らかである。

金による政治の弊害を一掃するには、政治資金パーティー券による収入も含め企業・団体献金を全面禁止し、癒着の根を断つことが喫緊の課題となっている。

したがって、国においては法改正を行い、政治資金パーティー券による収入も含め、企業・団体による寄附を禁止することを強く要望する。

以上、地方自治法第99条の規定により意見書を提出する。

令和6年12月19日

埼玉県八潮市議会

提出先

衆議院議長、参議院議長、内閣総理大臣、総務大臣

議会のQ&A

今回は「議会のQ&A」と題して、市民の皆さんの議会に対しての質問にお答えします。
なお、内容は要約しています。

議会の役割は

A 市議会は、市民が選んだ代表者である市議会議員で構成されています。市民の意思を市政に反映させるため、市に関する問題を調査し、審議してどう処理すべきかを決めています。このため、市議会は「議事機関」と呼ばれています。

一方、市長は議会の決定に基づいて、実際の市政を進めていきます。このため、市長は「執行機関」と呼ばれています。

市議会と市長は、お互いに独立した立場から協力しあって市民生活の向上につとめています。

議員とは

A 議会の構成員のことをいいます。議員の選出は、住民の選挙によらなければならないとされ、住民を代表する地位にあります。

議員の任期と人数は

A 市議会議員は、4年ごとの選挙によって市民の中から選ばれます。日本国民で選挙権があり、連続して3カ月以上市内に住所のある満25歳以上の方なら、誰でも立候補できます。

選挙で当選して議員になると、4年間が議員としての活動期間となります。

議員定数は、市の条例で定めることになっています。

八潮市議会の場合、現在の定数は21人です。

議長と副議長の役割は

A 議長と副議長は、議員の中から選挙によって選ばれます。議長は、市議会の代表者です。議会の時には議事を進めること、議場の秩序を保つことなど、様々な権限が与えられています。

また、市議会の代表として会議に出席したり、他の機関と協議をしたりと、重要な役割があります。

副議長は、議長が欠けた時や議長が出張などで不在の時に、議長の代わりをつとめます。

議会はどうにか開かれるのですか

A 議会は、市長が招集します。八潮市では、本会議が始まる日の7日前までに市長が告示します。

議会は、1年に何回開かれるのですか

A 議会は、原則として「定例会」と「臨時会」とされています。

定例会は、定期的に招集される議会のことです。八潮市議会の定例会は、条例で年4回と定められており、3月、6月、9月、12月に開かれます。

臨時会は、急を要する案件がある場合など、必要に応じて開かれる議会のことです。

なお、定例会や臨時会とせず、条例で定めることにより、1年

間を会期（議会が活動できる期間）とすることもできます。

議案とは

A 議会の議決を得るため、市長又は議員（議員で構成する委員会からも可）が、議会に提出する案件のことです。

案件の内容は主に、地方自治法第96条に、議会の議決すべき事件（条例を設けること、予算を定めること、決算を認定することなど10数項目）として規定されています。



一般質問とは

A 本会議において、議員が市の仕事全般について、執行機関から現在の状況やこれからの考えを聞くことです。

手続きは、法律では定められていませんが、議会の監視権に基づき議会規則に規定しています。

一般質問は、市の事務について自由に行えますが、本会議での発言は本会議を離れても責任を問われますので、議員は、質問することについて調査を行います。たうで一般質問に臨みます。



議案の処理結果

令和6年第4回定例会

●請願処理結果一覧表

※総文…総務文教、建水…建設水道、福環…福祉環境の略

議案番号	件名	付託委員会	議決結果	自民	みらい	公明	声は	共産	市民
請願第6号	重度心身障害者医療費助成制度の拡大についての請願書	福環	採択	○	○	○	○	○	○

●市長提出議案処理結果一覧表

議案番号	件名	付託委員会	議決結果	自民	みらい	公明	声は	共産	市民
議案第85号	専決処分の承認を求めることについて {令和6年度八潮市一般会計補正予算(第6号)}	総文	原案承認	○	○	○	○	○	○
議案第86号	令和6年度八潮市一般会計補正予算(第7号)	総文・建水・福環	原案可決	○	○	○	○	○	○
議案第87号	令和6年度八潮市国民健康保険特別会計補正予算(第2号)	福環	〃	○	○	○	○	○	○
議案第88号	令和6年度稲荷伊草第二土地区画整理事業特別会計補正予算(第2号)	建水	〃	○	○	○	○	○	○
議案第89号	令和6年度鶴ヶ曽根・二丁目土地区画整理事業特別会計補正予算(第2号)	〃	〃	○	○	○	○	○	○
議案第90号	令和6年度大瀬古新田土地区画整理事業特別会計補正予算(第2号)	〃	〃	○	○	○	○	○	○
議案第91号	令和6年度西袋上馬場土地区画整理事業特別会計補正予算(第2号)	〃	〃	○	○	○	○	○	○
議案第92号	令和6年度八潮南部東一体型特定土地区画整理事業特別会計補正予算(第2号)	〃	〃	○	○	○	○	○	○
議案第93号	令和6年度八潮市介護保険特別会計補正予算(第2号)	福環	〃	○	○	○	○	○	○
議案第94号	令和6年度八潮市後期高齢者医療特別会計補正予算(第2号)	〃	〃	○	○	○	○	○	○
議案第95号	令和6年度八潮市上水道事業会計補正予算(第1号)	建水	〃	○	○	○	○	○	○
議案第96号	令和6年度八潮市公共下水道事業会計補正予算(第2号)	〃	〃	○	○	○	○	○	○
議案第97号	八潮市部設置条例の一部を改正する条例について	総文	〃	○	○	○	○	○	○
議案第98号	議会の議員の議員報酬及び費用弁償等に関する条例の一部を改正する条例について	〃	〃	○	○	○	○ ¹ _{×2}	○	×
議案第99号	市長等の給与等に関する条例の一部を改正する条例について	〃	〃	○	○	○	○ ¹ _{×2}	○	×
議案第100号	八潮市職員の給与に関する条例の一部を改正する条例について	〃	〃	○	○	○	○	○	○
議案第101号	財産の取得について	建水	〃	○	○	○	○ ² _{×1}	○	×
議案第102号	工事請負契約の締結について	総文	〃	○	○	○	○	○	○
議案第103号	八潮市立はちじょうきた学童保育所の指定管理者の指定について	福環	〃	○	○	○	○	○	○
議案第104号	八潮市立どんぐり学童クラブの指定管理者の指定について	〃	〃	○	○	○	○	○	○
議案第105号	八潮市立おおぜ学童保育所の指定管理者の指定について	〃	〃	○	○	○	○	○	○

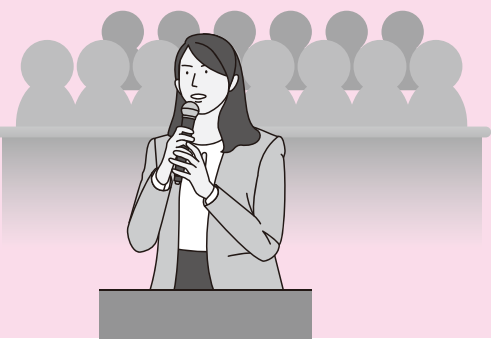
●議員提出議案処理結果一覧表

議案番号	件名	付託委員会	議決結果	自民	みらい	公明	声は	共産	市民
議第14号議案	温室効果ガスの大幅な削減目標をたて、再生可能エネルギーの本格的な活用を求める意見書	付託省略	原案否決	×	○	×	○ ¹ _{×2}	○	○
議第15号議案	企業・団体献金の禁止を求める意見書	〃	原案可決	○	○	○	○	○	○

※自民…自民クラブ、みらい…みらい会議840、公明…公明党、声は…声は力・維新・立憲・ファイトの会、共産…日本共産党、市民…市民と市政をつなぐ会、○は賛成、×は反対、○などの後の数字は人数。

一般質問から

令和6年第4回定例会の一般質問は、12月16日・17日・18日の3日間にわたり、16人の議員が49項目の質問事項について、市の見解を求めました。ここでは、各議員の主な質問の一部と、それに対する市の見解を紹介します。



※議員名の右の番号は、議席番号を示しています。
※議長、副議長及び監査委員の職に就いている議員は、申し合わせにより一般質問は行っておりません。

八潮市民が負担増となる 国保税県内均一化について



12番
大泉 芳行

Q 県は市がそれぞれ税率を定めている国保税の県内均一化を進めている。八潮市においては市民が年間約3万円の負担増となる試算が示されている。物価の高騰などで暮らしが苦しい今、この可処分所得を減らす取り組みに市民の理解を得られるとは思えないが、市の見解や県とのやり取りを伺う。

A ①令和9年度の準統一に向け、県からの市町村標準保険税率の推計例では現在の本市より所得割で2・51ポイント高く、均等割で3万4177円高い状況。②本市の対象世帯は令和6年度ですと1万452世帯。③埼玉県では医療費水準の格差は小さい方で、特段の取り組みはありません。④医療費適正化の取り組みは特定健診受診率・特定保健指導実施率の向上等がありますが、新しいものは特別示されていません。

への是正策提示は④県が示す医療費抑制の新たな対策はあるか。

八潮市学校適正配置指針・計画について



2番
小宮 弘子

Q 令和元年度に策定された「八潮市学校適正配置指針・計画」において、「小規模特認校制度」が導入され3年経過しました。成果がないと判断された理由及び今後について伺います。

A 指針・計画における小学校の適正規模は、11学級以下は「小規模校」として将来に向けて検討が必要であるとしており、令和3年度から小規模特

認校制度を導入し、児童数の増加を促進することとしました。八條中学校においても今年度から導入したところです。児童数の増加を促進するという当初の目的を達成していない状況を踏まえ、八潮市学校適正配置指針・計画策定委員会において議論しているところであり、成果がないと判断しているものではないと判断していません。

こどもまんなか応援サポーター 宣言について



8番
前原 鮎美

Q 八潮市はこども家庭庁が掲げる「こどもまんなか宣言」の趣旨に賛同し、令和5年11月に「こどもまんなか応援サポーター」就任を宣言しました。「こどもまんなか応援サポーター」と「こどもまんなかアクション」の進捗状況、今後の課題・展望について伺います。

A 本市ではホームページに「こどもまんなか」のページを作成し、市長による「こど

もまんなか応援サポーター」宣言の動画や「こどもまんなか」アクションについて発信しています。令和6年度の主なアクションとしては、八潮市こども家庭センターの設置、こども医療費の対象年齢の拡大、こどもの学習支援事業補助金の創設などです。今後も安心してこどもを産み育てられるまちを目指す支援策を実行するとともに、こどもの権利条約やこども基本法についても市ホームページなどで啓発するなど、こどもや子育て世帯を社会全体で支える機運の醸成に取り組んでいきたいと考えています。

「全国学力・学習状況調査」について



21番
朝田 和宏

Q 今年度も、子どもたちの学力状況を把握する「全国学力・学習状況調査」が実施されました。本市の今年度の調査結果について伺います。

A 今年度の調査につきましては、4月18日に、小学校6年生と中学校3年生を対象に実施されました。本年度の調査結果ですが、全国平均正答率に比べ、小学校国語では、プラス2・3ポイント、算数ではプラ

ス0・6ポイントであり、中学校国語では、マイナス3・1ポイント、数学ではマイナス0・5ポイントでした。国語と算数・数学を合わせた小学校全体の結果では、プラス1・5ポイント、中学校全体では、マイナス1・8ポイントであり、本調査が実施されて以降、最も高い結果となりました。

今後につきましても、一層の学力向上が図られるよう努めていきます。



八潮市の高次脳機能障害の 支援体制について



3番
大島 愛音

Q 国の令和6年度障害福祉サービス等報酬改定にて高次脳機能障害支援体制加算が新設、その加算要件となる支援者養成研修の募集が県で開始された。第7期障害福祉計画・第3期障害児福祉計画策定に係る国の基本指針と、令和6年9月30日に改正された子ども・子育て支援法等の一部を改正する法律では、どちらも強度行動障害や高次脳機能障害を有する障がい児について、ニーズの把握、課

題の整理、専門的人材の育成、地域資源の開発を行い連携体制を作っていくと記されている。八潮市こども計画(案)へも強度行動障害や高次脳機能障害のあるお子さんへの対応という文言と、養成研修を通しての専門的人材の育成の施策を記して頂きたいが考えを伺う。

A より専門的な支援が必要となる障がいの政策等は、事務事業の運用の中で対応していく。基本的方針の記載については、任意記載事項であり、こども計画には、こども・若者に対する全般的な施策を記載する。